

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

2019-2020年度 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー



2019-2020年度

会長:服部 滋 幹事:黒田史郎 クラブ会報委員長:足立吉正

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ホテルナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2019 December 11

■ 2019~2020 年度方針  
「つなぎ、つながる」  
— 令和の和合クラブをみんなで考える —

NO.20

## 例会報告

●第2291回例会 令和元年12月11日(水)曇

●12月は疾病予防と治療月間

●ロータリーソング 我等の生業

●出席報告 会員 89 (84) 名中 出席62名

出席率73.81%

●ゲスト紹介

米山奨学生 ルウィン ミミ ティンさん

●ニコボックス

「本日せんえつながら卓話をさせていただきます。よろしくお願ひ致します。」 相羽繁生君

「今日の相羽さんの卓話を楽しみにしています。」 坪井和義君

「先月、シカゴの国際ロータリー本部での委員会に出席しました。いろんな意味で異次元の素晴らしい経験でした。」 福田哲三君

「RCに出席出来なくて申し訳ありません。色々なプロジェクトを立ちあげて頑張っています。」

谷 喜久郎君

「12月14日は赤穂浪士の討ち入りの日です。新暦では1月31日ですが、“元禄赤穂事件の真相”十部カウンターに用意しました。興味のある方はお持ち下さい。興味ない方は素通り下さい。」

鷲塚貞長君

「先日の家族会では長女を宙に浮かせていただきありがとうございました。「ロータリーを続けて」との言葉を頂きました。」 中川真吾君

「先週の家族会、大変楽しい催しで、楽しい時間を過ごす事ができました。ありがとうございました。」 坪井和義君

「家族会の写真出来上がりました。受付に置いてあります。集合写真は1人1枚、小さい写真は、ご自分の写っているものをもらって行って下さい。」

加藤一郎君

本日のニコボックス 8件 22,000円

累 計 119件 999,944円

## 黒田史郎幹事報告

▽当クラブ行事予定

・12月11日(水) 本日卓話終了後、年次総会を開催致します。

・12月18日(水) 例会終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

・12月25日(水) 規定休日のため、休会です。

2020年

・1月15日(水) 新春夜間例会です。

※場所はホテルナゴヤキャッスル、時間は18時~です。

※お昼の例会はございません。

※本日、新春夜間例会のご案内を配布しております。

・1月22日(水) 職場例会です。

※場所は名妓連組合です。

※開場 11時~、開始時間 12時~です。

※ホテルナゴヤキャッスルでの例会はございません。

※本日、新入会員候補者 豊住 清(とよずみ きよし)さんのご案内を配布しております。

## 服部 滋会長挨拶

先週の年末会員家族懇親会はいかがだったでしょうか？久保哲政委員長をはじめとする親睦活動委員会のみなさん、小栗委員長をはじめ会場運営委員会のみなさんをはじめ、関係された方々に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

本日は、先月の理事会報告をさせていただきます。このあとの総会にかける議題の決定と、職場例会予算の確定、IM予算の確認、例会場変更進捗状況の報告といった内容です。総会議題は、来年度の理事役員構成の承認と、先月決めました規則の改定内容を盛り込んだ定款・細則の改定についてです。1月の職場例会の予算承認も行い、案内は先週配布いたしました。IM予算は当初予算通りで、1月年会費徴収時に追加徴収は行わないことにしました。例会場変更についてはこのあと、報告させていただきます。

さらに、理事会当日には間に合わなかった新会員入会承認の件があります。先週の例会時に持ち回り審議とさせていただきます、理事のみなさんのご賛同を得ましたので、本日リコールの書類を配布させていただきます。順調にいけば新年早々の入会ということになります。

本日は、国際山岳デー(国際山の日)(International Mountain Day)です。2003(平成15)年の国連総会で制定された国際デーの一つで、国際社会が山岳地域の環境保全と持続可能な開発について考える日というです。国連が決める国際デーはあまり聞き慣れません、150ぐらいあり、12月だけで15あります。さらに、百円玉記念日にもあたります。1957(昭和32)年のこの日、百円硬貨が初めて発行された事を記念しています。それまでは板垣退助の肖像の茶色の紙幣でした。硬貨の発行がどんな順番で行われたか、その時生まれていただこうかに拘わらず、はっきりしないと思いますが、順番は、昭和23年の五円玉、27年の10円玉について、1円アルミ貨と50円玉は昭和30年にニッケル貨が発行され、500円が57年からだそうです。

## ●年次総会

名古屋和合ロータリークラブ

2020～2021年度 役員・理事

会 長 (役員)	田 中 正 次
会長エレクト (役員)	相 羽 繁 生
副 会 長 (役員)	浅 野 洋
幹 事 (役員)	山 本 秀 樹
会 計 (役員)	小 松 佳 史
S . A . A . (役員)	天 野 俣 明
直 前 会 長 (役員)	服 部 滋
副 幹 事 (理事)	久 保 哲 政
クラブ奉仕委員長 (理事)	宮 下 幸 二 郎
職業奉仕委員長 (理事)	宮 崎 卓 也
社会奉仕委員長 (理事)	加 藤 智 弘
国際奉仕委員長 (理事)	関 貴 之
青少年奉仕委員長 (理事)	石 川 政 道
会場運営委員長 (理事)	小 林 利 之
親睦活動委員長 (理事)	小 池 康 資
直 前 幹 事 (理事)	黒 田 史 郎
プログラム委員長 (理事)	渡 邊 泰 幸

## ●定款・細則改定の件



例会	月日	今後の予定
第2292回	12.18	近藤 高史氏 「今世界の子供たち」
	12.25	規定休日(例会はございません)
	1.1	祝 日 (例会はございません)
第2293回	1.8	米山奨学生 ルウィン ミミ ティンさん
第2294回	1.15	新春夜間例会 18:00～ ホテルナゴヤキャッスル (お昼の例会はございません)
第2295回	1.22	職場例会 12:00～13:30 名妓連組合 (ホテルナゴヤキャッスルでの例会はございません)

○このウィクリーは再生紙を使用しております。

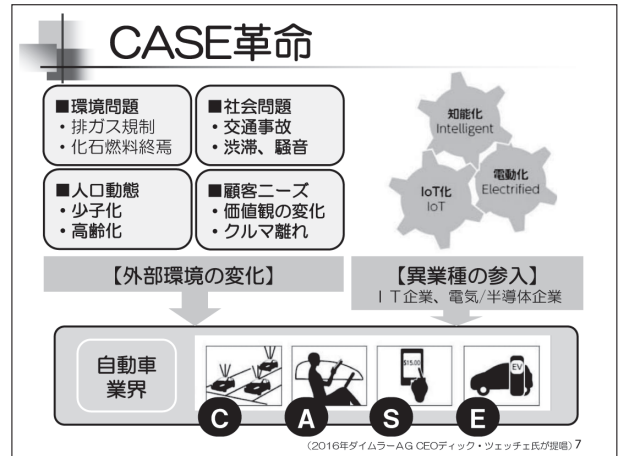
AI時代の職業大変革

相羽 繁生



自動車の大変革につきまして、話をさせていただきます。宜しくお願い致します。  
自動車業界におきましては『AI』による変革よりも『CASE』『MaaS』による変革の方が影響が大きいため、CASE・MaaSの話を先にさせて頂き、その後AIの話をさせていただきます。

まず、CASEはコネクテッドのC・オータナマスのA・シェアリングのS・エレクトリックのEからできた言葉です。コネクテッドは「車とドライバー」・「車とデバイス」あるいは「自車と他車」が繋がること、オータナマスは自律つまり自分で動くこと、シェアリングは車を保有することから共同で使うことに変わること、エレクトリックはモーターで動くことを意味しています。今、環境問題・社会問題・人口動態・顧客ニーズなどの外部環境の変化、知能化・IoT化・電動化による異業種の参入と言う大きな変革の波が自動車業界に押し寄せてきています。



**MaaS (モビリティ・アズ・ア・サービス)**

- 移動手段を「モノ (所有) ではなく、サービス (利用) として提供する」
- AIなどの新技術により、地域の移動課題を解決し、地域経済を活性化させていくもの

CASE: 自動車メーカーが技術トレンドとして提唱したもの  
MaaS: 社会の要請 (移動課題解決) のために提唱したもの

<トヨタ自動車>  
自動車をつくる会社 → モビリティ・カンパニー  
モビリティ・カンパニー  
移動に関わるあらゆるサービスを提供する会社

21

CASEとMaaSにより部品メーカーにとってはビジネスチャンスにもなりますがビジネスの危機にもなります。マーケティング・技術開発・ものづくりをさらに磨き、市場を創出し、事業を成長させなければなりません。

**ものづくりへのAI活用**

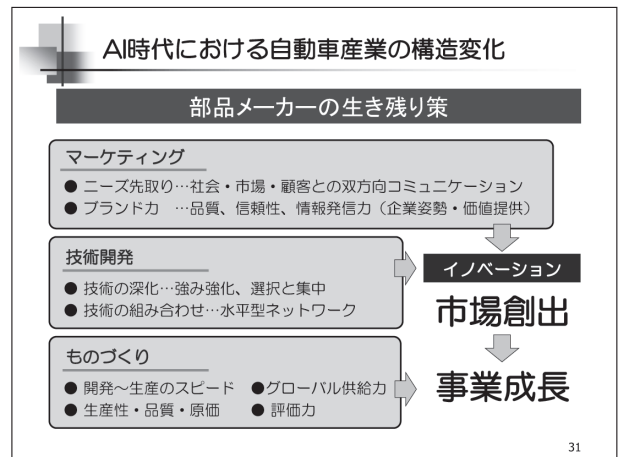
AI活用の目的(まとめ)

- 労働人口減少への対応
- 労働生産性の向上
- CASE事業への経営資源シフト

AIは“人減らし”のツールではなく、人が集まらない中で“労働生産性を高める”ツール。既存事業とCASE事業の両方で競争力を持つための「前提条件」である。

37

一方MaaSはモビリティ・アズ・ア・サービスの頭文字からできた言葉で、移動手段を「モノ (所有) ではなく、サービス (利用) として提供する」ことです。地域の移動課題を解決し、地域経済を活性化させていくことを目的としています。MaaSはCASEができた上に成り立ちます。



勝ち抜くためにも、AIによるものづくり改革を進めなければなりません。AIは‘人減らし’のツールではなく、人が集まらない中で‘労働生産性を高める’ツールです。ハイテクのAI・IoTとローテクの熟練の技・からくりを融合させ競争力を高めることがこれから生き抜く道であると思います。

ご清聴ありがとうございました。